

## 平成26年度 公共下水道特別会計当初予算の状況

【歳入】

(単位:千円)

区 分	予算額	構成比(%)	前年度予算額	比較
分担金及び負担金(受益者負担金)	26,101	1.1	16,563	9,538
使用料及び手数料(下水道使用料等)	384,819	16.9	382,590	2,229
国庫支出金(公共下水道事業費国庫補助金)	310,000	13.6	225,000	85,000
県支出金(公共下水道事業費県補助金)	6,200	0.3	4,500	1,700
繰入金(一般会計繰入金)	980,503	43.0	748,189	232,314
諸収入(共有施設建設負担金等)	174,761	7.7	151,835	22,926
市債(公共下水道整備事業債)	397,300	17.4	346,000	51,300
歳入合計	2,279,684	100.0	1,874,677	405,007

【歳出】

(単位:千円)

区 分	予算額	構成比(%)	前年度予算額	比較		
公共下水道事業費	1,422,278	62.4	1,024,104	398,174		
内訳	公共下水道事業費	945,583	41.5	698,061	247,522	
	内訳	一般管理費	28,397	1.2	25,528	2,869
		処理場(一般)建設事業	610,450	26.8	0	610,450
		管渠(一般)事業	100,000	4.4	450,090	△ 350,090
		単独(起債)事業	80,090	3.5	99,010	△ 18,920
		単独(市費)事業	126,646	5.6	123,433	3,213
		都市環境センター管理費	476,695	20.9	326,043	150,652
	内訳	センター管理費	260,786	11.4	179,823	80,963
		センター災害関連事業	215,909	9.5	146,220	69,689
公債費	855,406	37.5	848,573	6,833		
内訳	元金	617,935	27.1	582,675	35,260	
	利子	237,471	10.4	265,898	△ 28,427	
予備費	2,000	0.1	2,000	0		
歳出合計	2,279,684	100.0	1,874,677	405,007		

※各構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もあります。

◎平成26年度末地方債現在高見込額

一般会計、特別会計及び公営企業会計(A)	61,107,006
うち公共下水道事業特別会計分(B)	11,231,830
公共下水道事業特別会計の占める割合(B)／(A) (%)	18.4